



2025 年度決算説明会 質疑応答要旨 (2026 年 5 月 12 日開催)

※説明会終了後にいただきましたご質問を掲載しております。

- Q 電炉業界では諸コストの上昇が加速していると認識しています。
顧客への値上げの浸透の感触はいかがでしょう。
- A 公表しました 2026 年度の業績見通しにおいては、スクラップ価格をはじめとする諸コストの上昇が先行する中で、販売価格への転嫁は上期から徐々に進展して、下期に計画どおり完了することを前提としております。お客さまからは、足元の大幅なコストアップによる鉄鋼業界の厳しい状況についてご理解いただいております。計画しております値上げは実現可能と見込んでおります。また、さらなるコスト上昇や地政学リスクを勘案し、業績見通しは経常利益 20 億円としておりますが、他社の動向も踏まえつつ、追加的な価格転嫁により収益の積み上げを図ってまいります。

以上

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性や完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成の時点で入手した情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。つきましては、本資料のみに依拠した投資判断はお控えくださいますようお願い申し上げます。本資料の利用によって生じたいかなる損害につきましても、当社は責任を負いません。